

風の子



松山市立窪田小学校

R 7. 9. 1 9 No. 5

<http://kubota-e.esnet.ed.jp/>

逆風にも負けず…

校長 大倉 匡仁

私が校長としてこの窪田小学校に赴任して3年目になりますが、本当に多くの人に支えられていることに、いつも感謝の気持ちでいっぱいです。学校を子供たちを深く愛し、ここに勤める教職員のためにも労を惜しまず御協力くださる地域の方々。参観日等の学校行事には、校内にあふれんばかりの大人数で御参加くださる保護者の方々。明るく素直で、何事にも一生懸命取り組もうとする窪田っ子。そんなすばらしい人々が集う窪田小学校で働くことができている教職員同士の会話からは、子供たちの頑張っている様子やうれしい出来事などの話がよく聞こえてきます。日頃、子供たちとの関わりが一番薄い校長の私ですら、感動で心が震えたりほっこりうれしい気持ちになったりするエピソードが（この紙面でよくお伝えしていますが…）いくつもあります。子供たち一人一人を本当に大切に思い、細やかに関わっている学級担任の先生ならば、もっともっとたくさんの喜びがあるのだろう…と、いつもうらやましく思っています。

この4月、本校のホームページにも掲載している『令和7年度の教育計画（グランドデザイン）』の裏面に、今年度の学校経営を始めるに当たり、次のように書きました。

「本校は、豊かな自然・文化と地域愛あふれる人々に大切に育まれ、開校32年目を迎える。開校記念碑「風」の碑文には、『窪田小児童が、春風のような優しい心を持ち、逆風にも立ち向かうたくましい意志力と体力を育み、一人一人が豊かな風（個性）を大空に力強く吹き上げていくという願いが込められている』とある。この精神を受け継ぎ、春風のように人間性豊かで、逆風にも負けず、しなやかに対応できるたくましい児童の育成を目指している。」

現在、本校には調子を崩している教職員がおり、地域や保護者の皆様に大変御心配をお掛けしています。何より子供たちが不安な気持ちにならないように、楽しく充実した学校生活が送れるようにと全教職員が一致団結し、最大限努力をしているところですが、校長の力及ばずで、十分な状況とは言えません。本当に申し訳なく感じているところです。平穏な日常では「逆風に負けないで…」という言葉が簡単に口にしてしまいがちですが、本当にしんどい時には言うのがはばかられます。困った時こそ、互いを励まし合うためにこの言葉が使える仲間になっていなければ…。日々逆風に負けず、しなやかに頑張っている窪田っ子と毎日を共にする我ら教職員こそ、逆境に強くありたい。元気でありたい。いつも優しくほほえみ、子供たちと明るく関わっていきたい。そう思うのです。

松山市総合体育大会（水泳の部）

体育主任 高村 和希

7月22日（火）にアクアパレット松山で、水泳大会が行われました。6月から一生懸命に頑張ってきた成果を発揮し、当日は、自己新記録を出せた児童や自分の納得のいく泳ぎができた児童が多くいました。また、本番直前には、友達に「大丈夫だよ！」「頑張ってるね！」と気持ちのこもった声援を送るなど、チームが一丸となっている姿が見られました。子供たちから感謝のメッセージをもらい、指導した教職員一同胸が熱くなりました。選手のみなさん、本当にお疲れ様でした。



2学期の過ごし方

生徒指導主事 高村 和希

2学期には、運動会やチャレンジランキングなど、さまざまな行事が予定されており、それを楽しみにしている窪田っ子も多いことでしょう。これらの行事は、1年生から6年生までが一緒に取り組むすばらしい機会であり、普段の学校生活とは異なる発見や学びが得られるはずです。

窪田小学校では、「挨拶4つの約束」を大切にしています。みんなで挨拶を意識することで、周りの人への思いやりや、自ら関わりを深めようとする気持ちが育まれます。それがやがて、仲間を大切に作る心へとつながっていきます。このような取組から生まれる温かな雰囲気が、学校全体に広がることで、一人一人が新しいことに挑戦しやすくなるに違いありません。

2学期が、笑顔あふれる思い出でいっぱいになるよう、力を合わせて歩いていきましょう。

全国学力・学習状況調査の結果について

学力向上推進主任 東 和浩

本調査は、国・県・市町・各学校における学習目標や学習内容の実現状況の把握と、課題を明確にした授業改善を目的に、毎年4月、小学6年生と中学3年生を対象として全国一斉に実施されています。今年の調査は4月18日に国語・算数・理科の3教科が行われ、その結果が公表されました。

本校の学力に関する調査では、国語・算数・理科いずれの教科においても平均正答率が全国及び県を上回り、とてもよい結果でした。

「本調査で計ることができるのは学力の一部分」でしかありません。しかし、本校では結果を詳細に分析し、6年生個々の学力の定着状況を把握するとともに、指導上の課題を

	国語 (%)	算数 (%)	理科 (%)
窪田小	69	66	63
愛媛県	65	58	57
全国	66.8	58	57.1

明確して全教職員で共通理解を図りながら、学校全体の授業改善に生かすようにしています。

（質問紙調査による）学習状況の結果から、本校では「授業がよく分かる」という項目について、肯定的な回答をした6年生児童が多いことが分かりました。しかし、「学校に行くのは楽しいと思う」という項目に関しては、肯定的ではない回答が一定数あり、学校生活に不安を抱えている児童もいるようです。前向きな気持ちで日々の生活を送ることは学力向上にもつながります。学校として、更なる「楽しい授業」を目指すとともに、児童一人一人の学校生活の充実に努めてまいります。

今回の結果に甘んじることなく、本校では、引き続き学習の基礎・基本となる内容を確実に身に付けさせていく必要があると考えています。その一方策として、朝学習や授業の時間において、EILS（えひめICT学習支援システム）やプリント等を活用した復習及び定着度を測る小テストを実施するとともに、タブレットドリルや自主学習ノート等を活用しての既習内容の復習・定着に努めます。また、授業における話し合い活動（あいあいタイム）において、友達と考えを交流し合い、学びが深められるよう、その指導にも努めてまいります。御家庭でもお子様が好ましい生活習慣を身に付け、意欲的に学習に取り組めるよう、声掛けや励ましをよろしくお願いいたします。

P T A親子奉仕作業

教頭 立花 学

夏休み恒例のPTA親子奉仕作業を、8月23日（土）の朝8時から行いました。今年の夏は、これまで経験したことのないような暑さが続きましたが、幸いにもこの日は曇り空だったこともあり、幾分、活動しやすい状況でした。とはいえ蒸し暑い中、額に汗しながら校庭や運動場の草取り、側溝にたまった泥の取り出し、体育館等隅々の掃除など、子供たちと一緒に校舎内外の美化に御協力いただきました。皆様のおかげで学校が見違えるように美しくなり、気持ちのよい環境で2学期をスタートすることができました。本当にありがとうございました。



【編集後記】

よく人から「夏休み、先生は何をしているのですか。」と聞かれます。「夏休み＝先生も休み＝いいなあ」と思われてのことでしょう。しかし、実際は、研修会や勉強会への参加、レポート作成、校務事務作業、2学期に向けた準備など、結構忙しいのです。本当ですよ！

とは言え、普段よりは自分の時間や家族との時間も増え、リフレッシュできる先生も多いようです。私も好きなピアノや映画に没入したりおいしい食事を食べに行ったりするなど、よい気分転換ができました。このリフレッシュは、2学期を乗り切るエネルギーとなり、子供たちにもよい影響を与えるのだと自分に言い聞かせて…。気持ち新たに教職員一同、2学期も全力で子供たちに向き合っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。（西森）



窪田小
ホームページ